1956号

環境新聞

発行所 株式会社 環境新聞社
東京本社 ☎(03)3359−5371
〒160−0004 FAX(03)3351−1939
東京都新宿区四谷3−1−3
(第1富澤ビル)
大阪支社 ☎(06)6252−5896
〒541−0054 FAX(06)6252−5896
大阪市中央区北久宝寺町2−6−7
新規購読用 ☎(0120)1972−65
http://www.kankyo-news.co.jp/
振替口座 00150−5−20286
年間購読料 25,200円(税込み)
©環境新聞社 2008

企業の環境・CSR情報も検索

メディネットグローバル、『ULLET(ユーレット)3.0』で表示

企業価値の判断材料に

上場企業約4千社の経営状態をグラフなどで「早わかり」できるサイト「ULLET(ユーレット)3・0」(http://www.ullet.com/)。このほど各企業の環境・CSR情報を表示する仕組みが加わった(写真)。「企業の財務状況と環境への取り組みは、感覚的にはよく連動している。この取り組みへの明確な指標ができれば、その関係もより明確にできるだろう」(西野嘉之メディネットグローバル代表取締役)。この新たな"実験"については、サイトユーザーからの問い合わせも多い。今後さらなるコンテンツの充実に努める方針だ。

(江頭佐和子)

西野代表取締役

上場企業4千社の「注目度」など算出

ユーレットは同社が2006年に開設。上場企業約4千社を多様な視点から分析した情報を無料で検索、閲覧できる。例えば、売上高や純利益などの業績数値、大株主や決算書、株価、平均年収、最新のニュースに加えて、これら財務状況や市場での評価に基づいて算出される「注目度」など。

西野氏は、e−ラーニングや、医療分野の健診ネットワークシステムの開発など、ITを駆使した社会システムの構築を目指す。

企業の検索結果はランキング形式で表示され、項目ごとに他社との比較もできる。各企業の概要ページには周辺地図やGoogleストリートビューを用いた風景写真まで表示される。難解な情報のグラフ化や、ワンクリックで検索結果を閲覧できるなどの手軽さ、分かりやすさで、経営者、個人投資家から学生、転職希望者まで企業価値を知るニーズに幅広く対応するものとなっている。

取り組み明確だと経営状態も良好に

環境問題やCSRへの取り組みは企業価値を測る上で重要な判断材料となってきている。今回の新機能追加により、前述の「注目度」の算出にはこの取り組みの有無も加味された。また、企業の業績と環境への取り組みを関連づけながら調べることも可能だ。実際「取り組みの内容が明確な企業は売り上げ数値や経営状態が良好であるケースが多い」と西野氏は話す。同サイトユーザーからの問い合わせが多いことからも関心の高さがうかがえる。

「本当はもっと早くこの機能を取り入れたかったが、環境やCSRに関する情報は少なく、取り組みを客観的に測る指標もなかった」ため、これまでは実現が難しかった。今なお明確な指標はなく、企業によってその概念や取り組み方も多種多様であるため他社との比較が難しく、同サイトの特色であるランキング表示に組み込むことができないのが現状だ。

現段階では、各企業の環境・CSRレポートの開示状況やURLなどを表示しているが、今後は取り組みの重要性と、高まる関心に対応すべく、この機能のさらなる強化、拡充へ向け検討している。